

NEWS LETTER (調査レポート)

報道関係各位

ビジネスパーソンの旅のテクニックに関する調査2018

“やってみたい旅テク”「ホテル料金比較サイト」が初の1位、「ネット割」は2位に転落

3人に1人が「旅行先でのトラブル」を経験

旅行先で経験したトラブル 1位「風邪で高熱」2位「スリ・盗難」3位「ぼったくり」

ハワイ旅行を満喫するテクを教えてください 男性芸能人1位「ヒロミさん」女性芸能人1位「梨花さん」

モバイルリサーチ (http://www.mobile-research.jp/) を展開するネットエイジア株式会社 (http://www.netasia.co.jp/) (本社: 東京都中央区、代表取締役: 三清 慎一郎、以下ネットエイジア) は、2018年6月20日～6月22日の3日間、今年で5回目となる「ビジネスパーソンの旅のテクニックに関する調査」をインターネットリサーチにより実施し、全国の30歳～59歳のビジネスパーソン2,000名の回答を集計いたしました。

今後もネットエイジアでは、世の中の関心が高いテーマの調査、今後のトレンドを占える調査など、マーケティングシーンで役立つさまざまな情報をモバイルリサーチによりタイムリーに提供してまいります。

Index

《旅行計画編: この夏の旅行計画、旅行予算は?》 P.2-P.3

- ・「今年の夏は旅行に行く予定・行きたい」ビジネスパーソンの7割 30代では7割半
- ・今年の夏旅予算 平均額は6.6万円 昨年より2万円以上ダウン

《旅行テクニック編: やってみたい旅テク、パートナーとの旅行ではゴメンだと思ふ旅テクとは?》 P.4-P.13

- ・“やってみたい旅テク”「ホテル料金比較サイト」が初の1位、「ネット割」は2位に転落
- ・根強く人気なのは「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」、唯一順位を下げていないテクニックに
- ・「特典航空券の取りやすさ」はJALが5連覇、「予約可能枠の多さ」「キャンペーンのお得さ」が評価に影響
- ・“今後流行しそうな旅テク”「民泊」「翻訳アプリ」が昨年から大幅にランクアップ
- ・“スマートだ”と思ふ旅テク 1位「ネット割」
- ・この旅テクを使っている人は頼りになる! 1位「ホテル料金比較サイト」
- ・パートナーとの旅行での三大NGテクニックは「漫喫・ネットカフェに宿泊」「車中泊」「カプセルホテル利用」
- ・お得だと思ふクレジットカードの付帯サービス 1位「旅行保険」2位「ポイントサービス」3位「空港ラウンジ利用」
- ・3人に1人が「旅行先でのトラブル」を経験
- ・旅行先で経験したトラブル 1位「風邪で高熱」2位「スリ・盗難」3位「ぼったくり」
- ・「旅行でパートナーに惚れ直したことがある」5割強
- ・旅行でパートナーに惚れ直すシーン 男女とも1位は「旅行計画をしっかり」2位「トラブルに動じない」
男性回答では3位「荷物のまとめ方が上手」、女性回答の3位は「旅行の段取りが上手」
- ・リゾートファッションが似合う芸能人 男性芸能人1位「石田純一さん」女性芸能人1位「森泉さん」
- ・ハワイ旅行を満喫するテクを教えてください 男性芸能人1位「ヒロミさん」女性芸能人1位「梨花さん」
- ・ロマンチックな夏旅を一緒に楽しみたい 男性回答1位「新垣結衣さん」女性回答1位「ディーン・フジオカさん」

《社員旅行・自分探しの旅に関する意識・実態編: 社員旅行や自分探しの旅に行きたい?》 P.14

- ・「現在の勤務先では、社員旅行を実施している」ビジネスパーソンの16%
- ・「自分探しの旅に出かけたことがある」20% 「自分探しの旅に出かけたい」42%

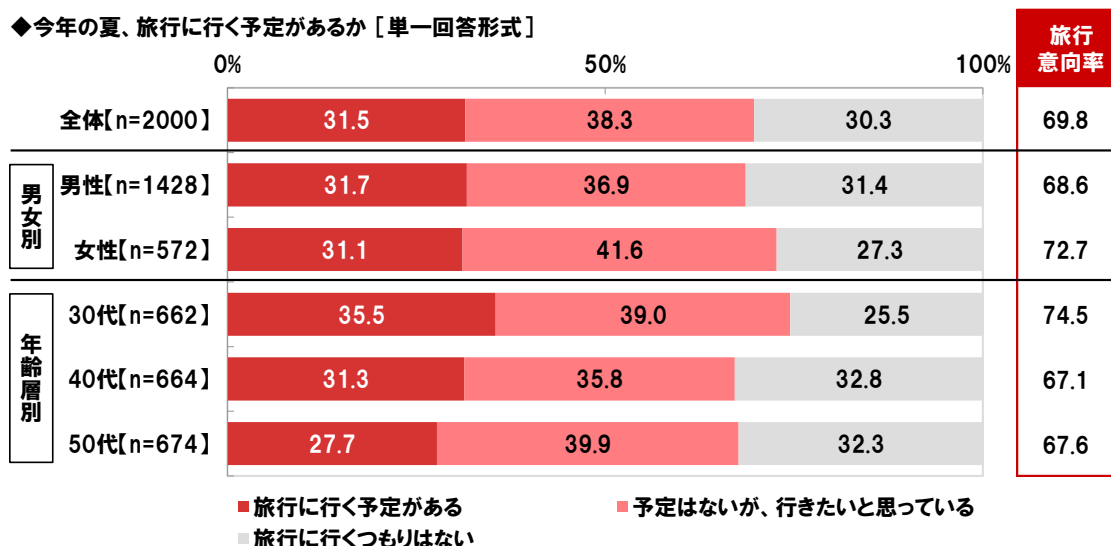
調査概要・回答者属性 P.15

NEWS LETTER (調査レポート)

《旅行計画編:この夏の旅行計画、旅行予算は?》

◆「今年の夏は旅行に行く予定・行きたい」ビジネスパーソンの7割 30代では7割半

全国の30歳～59歳のビジネスパーソン2,000名(全回答者)に対し、今年の夏、旅行に行く予定があるか聞いたところ、「旅行に行く予定がある」は31.5%、「予定はないが、行きたいと思っている」は38.3%で、旅行に行く予定がある・または行きたいと思っているビジネスパーソンの割合(以下、「旅行意向率」)は69.8%となった。年代別に見ると、30代では「旅行意向率」が74.5%と、40代(67.1%)や50代(67.6%)に比べて高くなった。



NEWS LETTER (調査レポート)

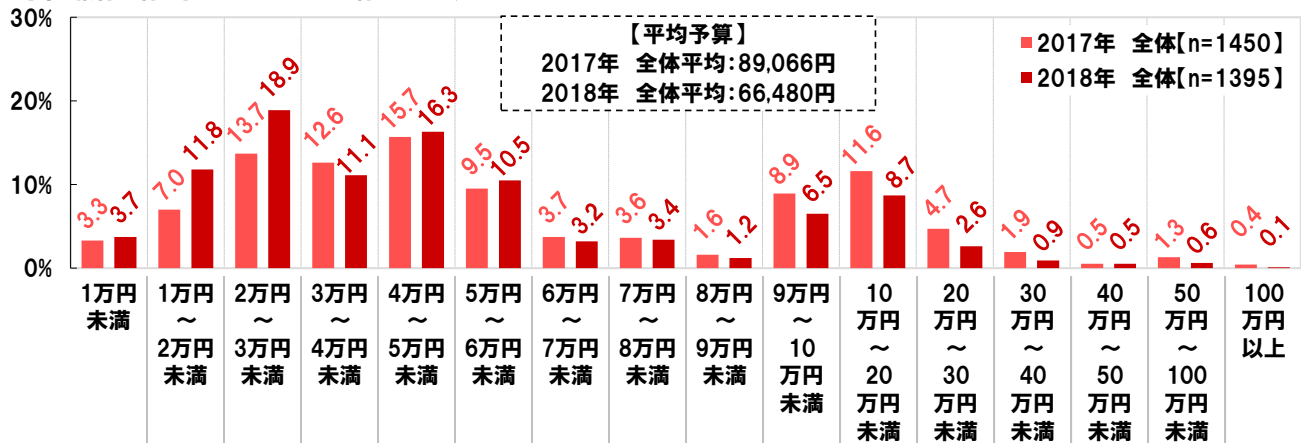
◆今年の夏旅予算 平均額は 6.6 万円 昨年より 2 万円以上ダウン

次に、旅行に行く予定がある・または行きたいビジネスパーソン 1,395 名に、今年の夏の旅行は、一人あたりいくらかの予算を考えているか聞いたところ、「2 万円～3 万円未満」(18.9%) や「4 万円～5 万円未満」(16.3%) に回答が集まり、一人あたりの予算の平均額は 66,480 円だった。

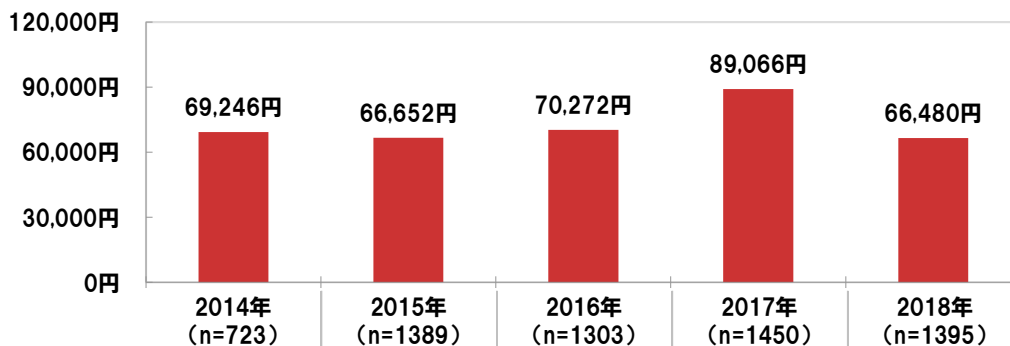
昨年までの調査結果と平均額を比較すると、昨年(89,066 円)より 2 万円以上低くなっており、2014 年の調査開始以来、最も低い平均額となった。

◆今年の夏の旅行は、一人あたりいくらかの予算を考えているか [単一回答形式]

対象：旅行に行く予定がある・または行きたい人



◆夏の一人あたりの旅行予算 全体平均の推移(2014年～2018年)



NEWS LETTER (調査レポート)

《旅行テクニック編: やってみたい旅テク、パートナーとの旅行ではゴメンだと思ふ旅テクとは?》

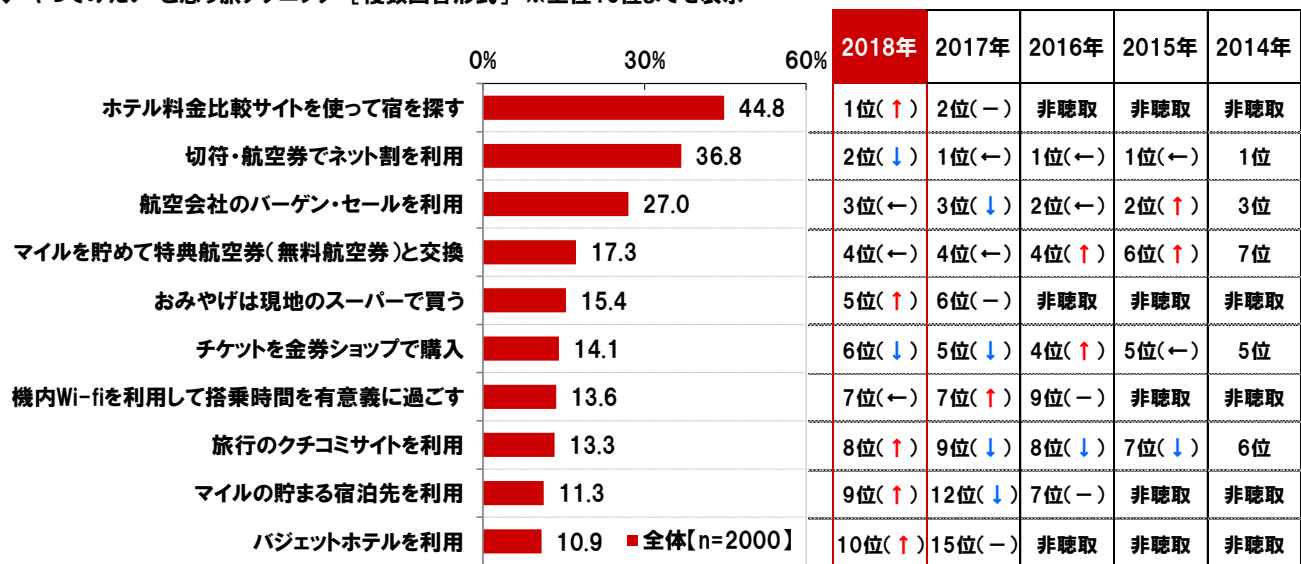
◆“やってみたい旅テク”「ホテル料金比較サイト」が初の1位、「ネット割」は2位に転落

根強く人気なのは「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」、唯一順位を下げていないテクニックに

全回答者(2,000名)に、「やってみたい」と思う旅テクニックを聞いたところ、1位「ホテル料金比較サイトを使って宿を探す」(44.8%)、2位「切符・航空券でネット割を利用」(36.8%)、3位「航空会社のバーゲン・セールを利用」(27.0%)、4位「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」(17.3%)、5位「おみやげは現地のスーパーで買う」(15.4%)となった。近年CMなどで認知度が高まっている「ホテル料金比較サイト」に関する旅テクニックが1位になったことで、調査開始以来4年連続1位だった「ネット割」がついに2位に転落した。また、「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」は今年も4位と根強い人気をみせ、2014年の調査開始以来、順位を落としていないテクニックは「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」だけ(※)となった。

※2015年以降に聴取を開始した項目を除く

◆“やってみたい”と思う旅テクニック [複数回答形式] ※上位10位までを表示

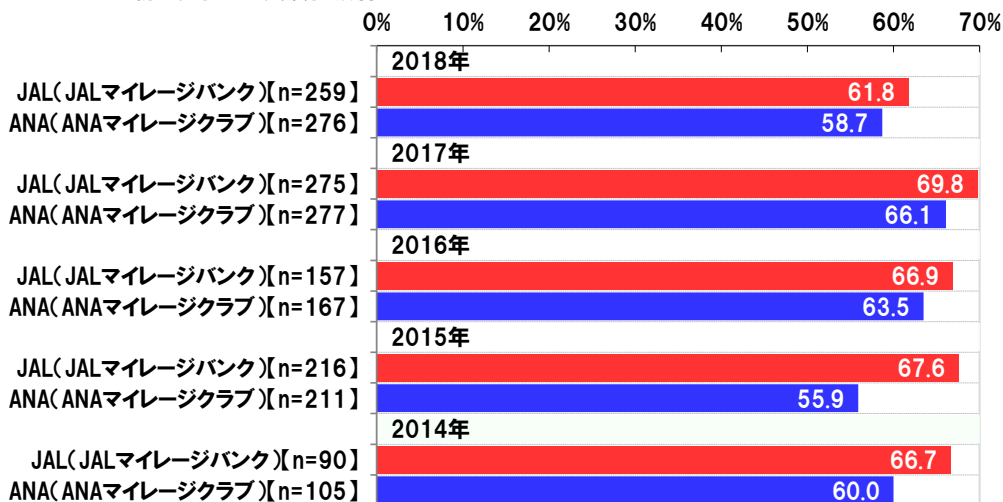


NEWS LETTER (調査レポート)

◆「特典航空券の取りやすさ」は JAL が 5 連覇、「予約可能枠の多さ」「キャンペーンのお得さ」が評価に影響

“マイルの特典航空券への交換”が根強い人気であることが明らかになったが、特典航空券を取りやすいのはどの航空会社なのだろうか。それぞれの航空会社で特典航空券に交換したことがあるビジネスパーソンの評価をみると、≪特典航空券(無料航空券)が取りやすい(予約しやすい)と思う≫は「JAL」が 61.8%、「ANA」が 58.7% となり、5 年連続で JAL が ANA を上回る結果となった。

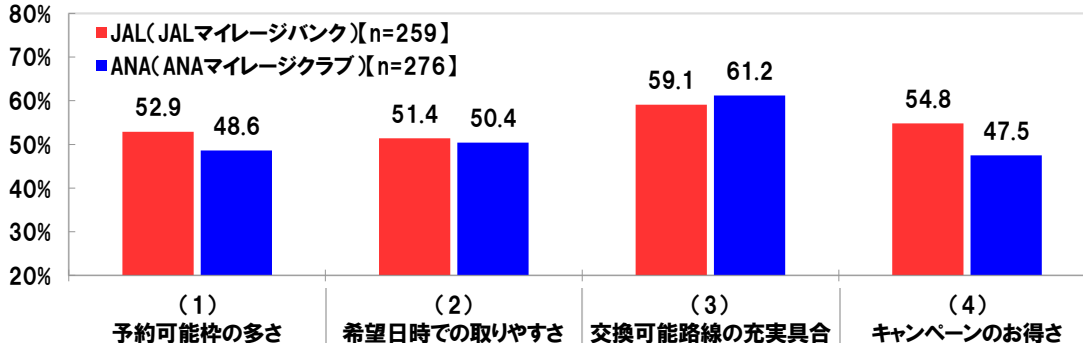
◆特典航空券(無料航空券)が取りやすい(予約しやすい)と思う割合
※それぞれの航空会社での交換経験者がベース



では、特典航空券の交換経験者にはどのような点が評価されているのだろうか。

特典航空券の取りやすさ関連の満足度について、「予約可能枠の多さ」、「希望日時での取りやすさ」、「交換可能路線の充実具合」、「キャンペーンのお得さ」の 4 つについて聞いたところ、「希望日時での取りやすさ」(JAL51.4%、ANA50.4%)では JAL と ANA は同水準で、「交換可能路線の充実具合」(JAL59.1%、ANA61.2%)では ANA が JAL をわずかに上回った。他方、「予約可能枠の多さ」(JAL52.9%、ANA48.6%)、「キャンペーンのお得さ」(JAL54.8%、ANA47.5%)では、JAL が ANA を上回った。予約可能枠の多さやキャンペーンのお得さの評価が、特典航空券の取りやすさの評価につながっているようだ。

◆特典航空券(無料航空券)取りやすさ関連の満足度 ※それぞれの航空会社での交換経験者がベース



それぞれ以下の内容であてはまるマイルサービスを購取し算出

- (1)特典航空券の予約可能枠が多いと思う (2)希望の日・時間の特典航空券が取りやすいと思う
- (3)特典航空券に交換可能な路線が充実していると思う (4)キャンペーン(ディスカウントなど)で特典航空券がお得に取れると思う

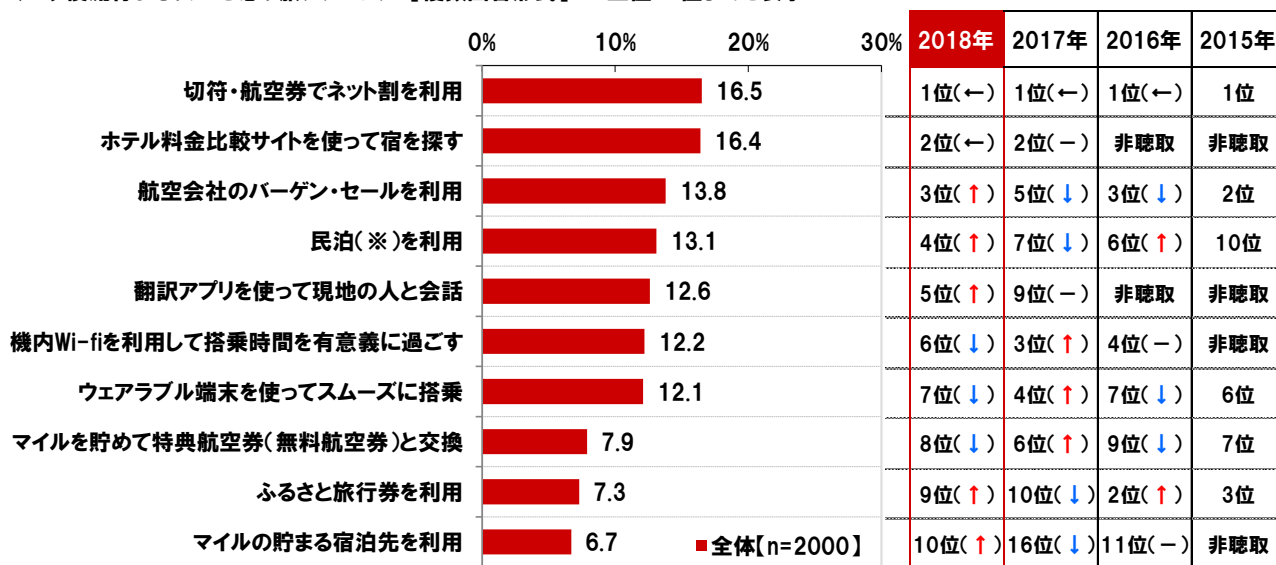
NEWS LETTER (調査レポート)

◆“今後流行しそうな旅テク”「民泊」「翻訳アプリ」が昨年から大幅にランクアップ

次に、全回答者(2,000名)に、「今後流行しそうだ」と思う旅テクニックを聞いたところ、1位「切符・航空券でネット割を利用」(16.5%)、2位「ホテル料金比較サイトを使って宿を探す」(16.4%)、3位「航空会社のバーゲン・セールを利用」(13.8%)、4位「民泊を利用」(13.1%)、5位「翻訳アプリを使って現地の人と会話」(12.6%)となった。

昨年の調査結果と比較すると、「民泊を利用」は2017年7位→2018年4位、「翻訳アプリを使って現地の人と会話」は2017年9位→2018年5位と、いずれも順位が大きく上昇した。また、「マイルの貯まる宿泊先を利用」も昨年まではトップ10圏外(2017年16位)であったが、今年は、10位とはじめてトップ10入りとなった。

◆“今後流行しそうだ”と思う旅テクニック [複数回答形式] ※上位10位までを表示



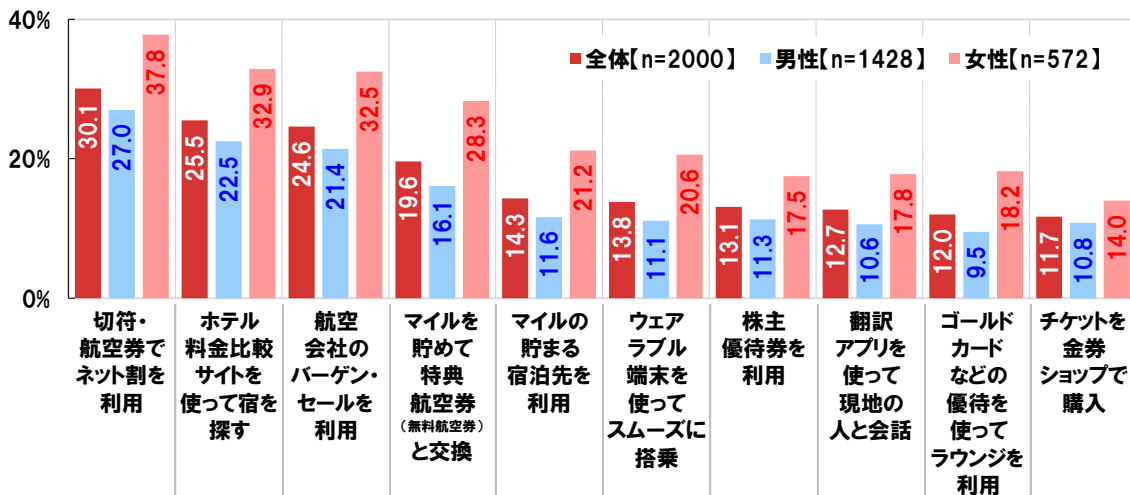
※昨年までは「個人宅に宿泊する(エア・ビーアンドビーなどを利用)」と聴取

NEWS LETTER (調査レポート)

◆“スマートだ”と思う旅テク 1位「ネット割」

続いて、《“スマートだ(賢い)”と思う旅テクニック》を聞いたところ、1位「切符・航空券でネット割を利用」(30.1%)、2位「ホテル料金比較サイトを使って宿を探す」(25.5%)、3位「航空会社のバーゲン・セールを利用」(24.6%)、4位「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」(19.6%)、5位「マイルの貯まる宿泊先を利用」(14.3%)となった。ネットを使ってお得に旅をするテクニックや、バーゲンやマイルを使ってお得に航空券を入手するテクニックがスマートだと感じられているようだ。

◆“スマートだ(賢い)”と思う旅テクニック [複数回答形式] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

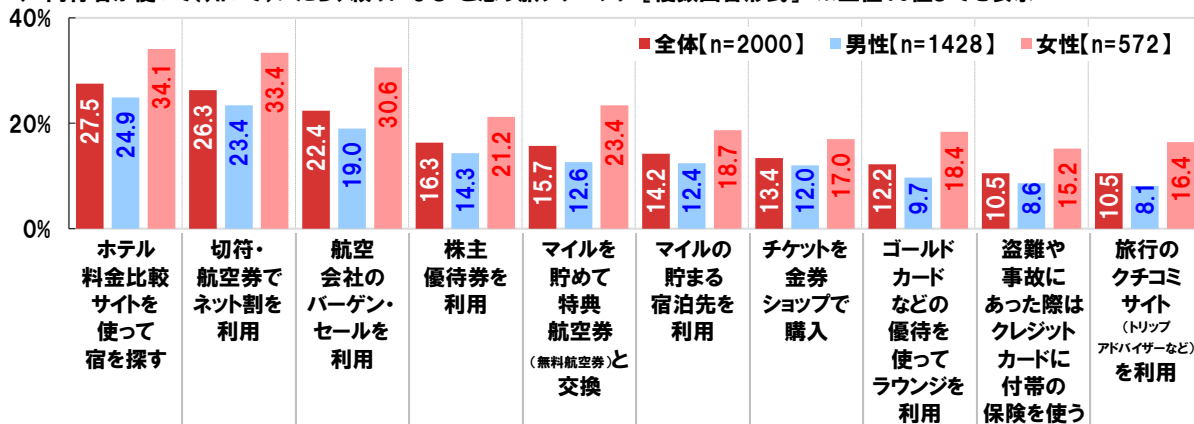
◆この旅テクを使っている人は頼りになる！ 1位「ホテル料金比較サイト」

◆パートナーとの旅行での三大NGテクニックは「漫喫・ネットカフェに宿泊」「車中泊」「カプセルホテル利用」

また、使っている人の評価が上がるテクニックや、パートナーに使ってほしくないテクニックを聞いた。

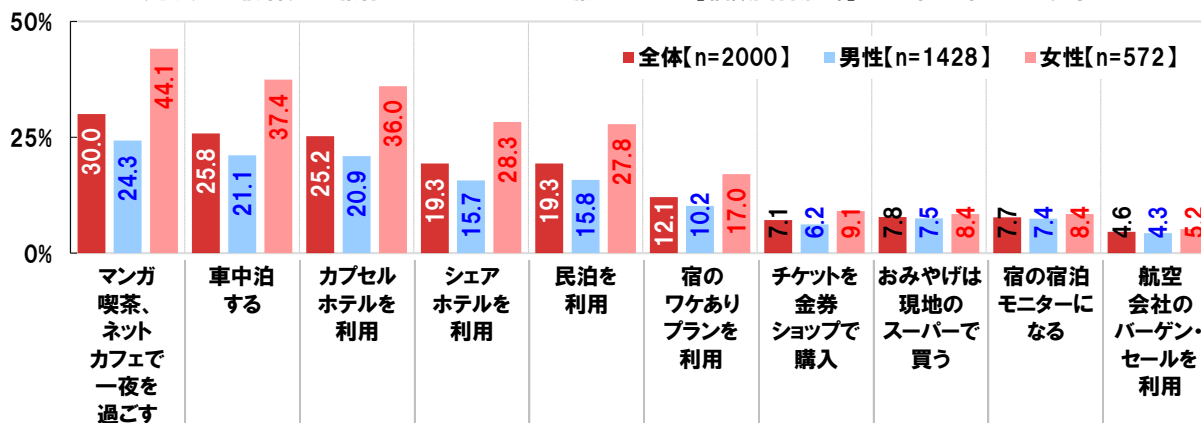
まず、全回答者(2,000名)に、「同行者が使って(知って)いたら、頼りになる」と思う旅テクニックを聞いたところ、1位「ホテル料金比較サイトを使って宿を探す」(27.5%)、2位「切符・航空券でネット割を利用」(26.3%)、3位「航空会社のバーゲン・セールを利用」(22.4%)、4位「株主優待券を利用」(16.3%)、5位「マイルを貯めて特典航空券(無料航空券)と交換」(15.7%)となった。

◆“同行者が使って(知って)いたら、頼りになる”と思う旅テクニック [複数回答形式] ※上位10位までを表示



次に、全回答者(2,000名)に、「パートナー(恋人や配偶者)との旅行ではゴメンだ」と思う旅テクニックを聞いたところ、1位「マンガ喫茶、ネットカフェで一夜を過ごす」(30.0%)、2位「車中泊する」(25.8%)、3位「カプセルホテルを利用」(25.2%)となった。宿泊費を過剰に節約する旅のテクニックは、パートナーとの旅行の際には不評のようだ。

◆“パートナー(恋人や配偶者)との旅行ではゴメンだ”と思う旅テクニック [複数回答形式] ※上位10位までを表示



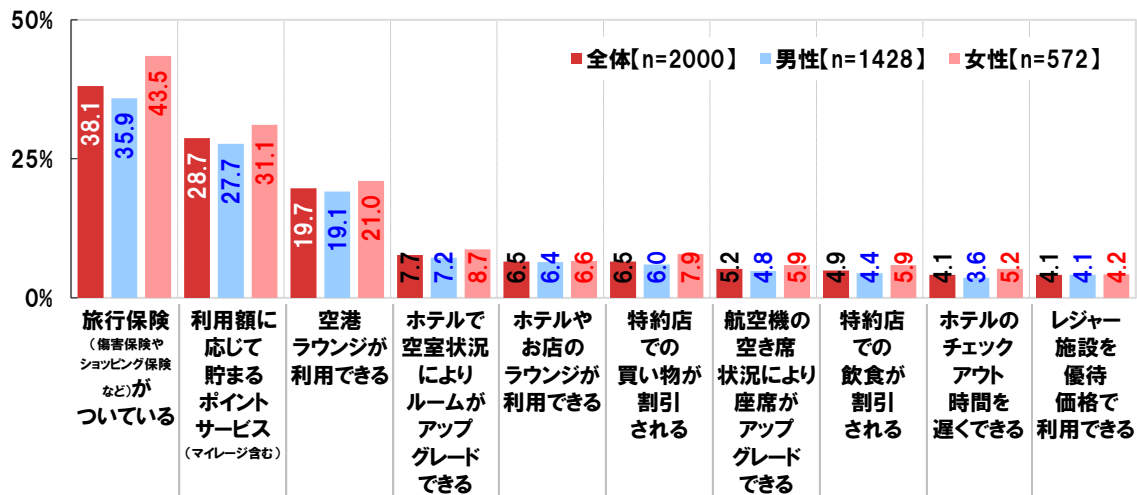
NEWS LETTER (調査レポート)

◆お得だと思うクレジットカードの付帯サービス 1位「旅行保険」2位「ポイントサービス」3位「空港ラウンジ利用」

クレジットカードには、旅行の際に役立つサービスが付帯しているカードもあり、クレジットカードに付帯しているサービスを上手く活用することも旅のテクニックといえるのではないだろうか。

そこで、全回答者(2,000名)に、クレジットカードに付帯しているサービスでお得だと思うサービスを聞いたところ、1位「旅行保険(傷害保険やショッピング保険など)がついている」(38.1%)、2位「利用額に応じて貯まるポイントサービス(マイルージ含む)」(28.7%)、3位「空港ラウンジが利用できる」(19.7%)となった。旅行での急病や盗難などのアクシデントに備える、旅行保険がお得だと感じている人が最も多い結果となった。

◆クレジットカードに付帯しているサービスでお得だと思うサービス [複数回答形式(2つまで)] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

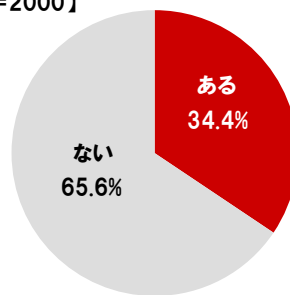
◆3人に1人が「旅行先でのトラブル」を経験

◆旅行先で経験したトラブル 1位「風邪で高熱」2位「スリ・盗難」3位「ぼったくり」

クレジットカードに付帯しているサービスでお得に感じているものでは、旅行保険を挙げた人が最も多い結果となったが、全回答者(2,000名)に、旅行先でトラブルに遭遇したことがあるかどうか聞いたところ、「ある」という人が34.4%となった。

◆旅行先で、トラブルに遭遇したことがあるか

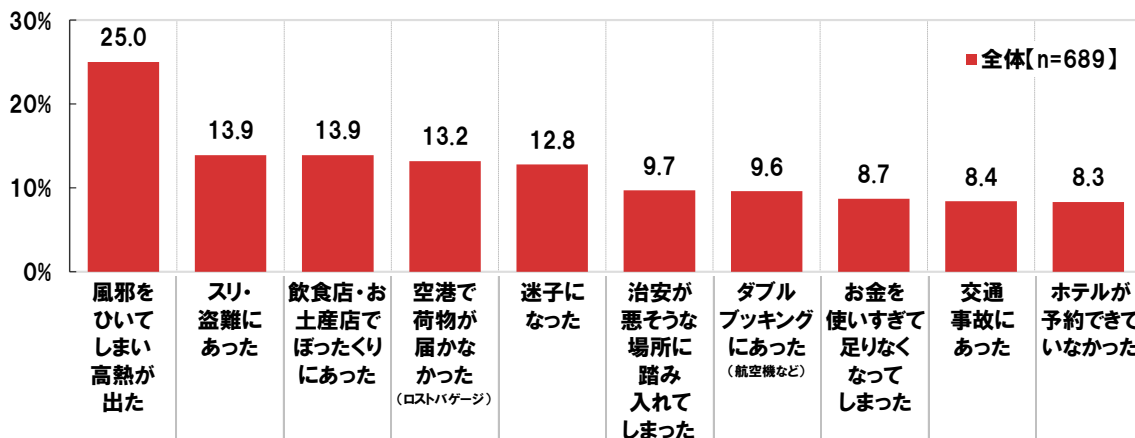
全体[n=2000]



では、どのようなトラブルに遭遇してしまったのだろうか。

旅行先でトラブルに遭遇したことがある人(689名)に、どのようなトラブルだったかを聞いたところ、1位「風邪をひいてしまい高熱が出た」(25.0%)、2位「スリ・盗難にあった」と「飲食店・お土産店でぼったくりにあった」(同率13.9%)、4位「空港で荷物が届かなかった(ロストバゲージ)」(13.2%)、5位「迷子になった」(12.8%)となった。いつもとは違う環境で過ごすことになるためか、風邪をひいてしまったという人が多いようだ。

◆旅行先で遭遇したトラブル [複数回答形式] ※上位10位まで表示
対象:旅行先で、トラブルに遭遇したことがある人

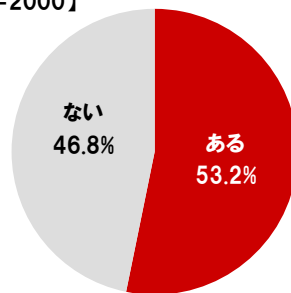


NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆「旅行でパートナーに惚れ直したことがある」5割強
- ◆旅行でパートナーに惚れ直すシーン 男女とも1位は「旅行計画をしっかりと」2位「トラブルに動じない」
男性回答では3位「荷物のまとめ方が上手」、女性回答の3位は「旅行の段取りが上手」

旅行中は同行者の普段はみられない姿に気づく機会も多くなるが、全回答者(2,000名)に、パートナー(恋人や配偶者)との旅行で相手に惚れ直したことがあるか聞いたところ、「ある」というビジネスパーソンは53.2%だった。

◆パートナーとの旅行で相手を惚れ直したことがあるか
全体[n=2000]



続いて、パートナーとの旅行で相手を惚れ直したことがある人(1,065名)に、どのようなことで惚れ直したのかを聞いたところ、男性(714名)の回答は、1位「旅行計画をしっかりと練っていた」(39.8%)、2位「突然のトラブルにも動じなかった」(23.9%)、3位「荷物のまとめ方や片付けが上手だった」(22.4%)、4位「はしゃぐ姿や感動している姿などがみられて微笑ましかった」(17.4%)、5位「好奇心旺盛で、楽しい思いつきが多かった」(16.2%)となった。他方、女性(351名)の回答は、1位「旅行計画をしっかりと練っていた」(34.5%)、2位「突然のトラブルにも動じなかった」(32.5%)、3位「旅行の手配や段取りが上手で効率的だった」(27.4%)、4位「道案内や荷物持ちなど、さりげないサポートがあった」(21.9%)、5位「人見知りや物怖じをせず、行動的だった」(19.9%)となった。

男女とも、旅行計画やトラブルへの対応など、旅慣れたパートナーの姿をみて惚れ直している様子が窺える。また男性は、はしゃぐ姿や楽しい思いつきなど“旅行を思いっきり楽しんでいる姿”に、女性は、道案内や荷物持ちなどの“さりげない優しさ”に惚れ直す人も多いようだ。

◆パートナー(恋人や配偶者)との旅行で、惚れ直したこと [複数回答形式] ※男女各上位10位まで表示
対象:パートナー(恋人や配偶者)との旅行で、惚れ直したことがある人

男性[n=714]			女性[n=351]		
順位	内容	%	順位	内容	%
1位	旅行計画をしっかりと練っていた	39.8	1位	旅行計画をしっかりと練っていた	34.5
2位	突然のトラブルにも動じなかった	23.9	2位	突然のトラブルにも動じなかった	32.5
3位	荷物のまとめ方や片付けが上手だった	22.4	3位	旅行の手配や段取りが上手で効率的だった	27.4
4位	はしゃぐ姿や感動している姿などがみられて微笑ましかった	17.4	4位	道案内や荷物持ちなど、さりげないサポートがあった	21.9
5位	好奇心旺盛で、楽しい思いつきが多かった	16.2	5位	人見知りや物怖じをせず、行動的だった	19.9
6位	旅行の手配や段取りが上手で効率的だった	16.1	6位	会話の継続や沈黙の時間が苦にならなかった	17.9
7位	人見知りや物怖じをせず、行動的だった	14.4	7位	好奇心旺盛で、楽しい思いつきが多かった	17.4
8位	会話の継続や沈黙の時間が苦にならなかった	9.1	8位	荷物のまとめ方や片付けが上手だった	13.7
9位	嫌な出来事や失敗を励ましたり、笑い話にしたりしてくれた	8.4	9位	外国語が堪能で頼りになった	12.5
10位	外国語が堪能で頼りになった	8.3	10位	はしゃぐ姿や感動している姿などがみられて微笑ましかった	12.3

NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆リゾートファッションが似合う芸能人 男性芸能人 1位「石田純一さん」 女性芸能人 1位「森泉さん」
- ◆ハワイ旅行を満喫するテクを教えてほしい 男性芸能人 1位「ヒロミさん」 女性芸能人 1位「梨花さん」
- ◆ロマンチックな夏旅を一緒に楽しみたい 男性回答 1位「新垣結衣さん」 女性回答 1位「ディーン・フジオカさん」

全回答者(2,000名)に、“リゾート旅行”や“夏旅”に関連するテーマで、イメージする芸能人を聞いた。

まず、リゾートファッションが似合うと思う芸能人を聞いたところ、男性芸能人の1位は「石田純一さん」(54件)、2位は「所ジョージさん」(46件)、3位は「さまぁ〜ず」(29件)となり、女性芸能人の1位は「森泉さん」(49件)、2位は「ローラさん」「梨花さん」(ともに46件)となった。

◆リゾートファッションが似合うと思う芸能人 [自由回答形式]

※各上位10位までを表示

全体[n=2000]

男性芸能人			女性芸能人		
順位	芸能人	件数	順位	芸能人	件数
1位	石田純一	54	1位	森泉	49
2位	所ジョージ	46	2位	ローラ	46
3位	さまぁ〜ず	29		梨花	46
4位	加山雄三	28	4位	森星	26
5位	明石家さんま	27	5位	菜々緒	23
6位	ヒロミ	14	6位	中村アン	22
	木村拓哉	14	7位	石原さとみ	21
8位	三村マサカズ	13	8位	長谷川潤	17
9位	阿部寛 / 木梨憲武 マツコ・デラックス 郷ひろみ / タモリ	各7	9位	北川景子	15
			10位	すみれ	14

NEWS LETTER (調査レポート)

次に、ハワイ旅行を満喫するテクニックを教えてほしい芸能人を聞いたところ、男性芸能人の1位は「ヒロミさん」(151件)、2位は「明石家さんまさん」(61件)、3位は「木梨憲武さん」(40件)となり、女性芸能人の1位は「梨花さん」(44件)、2位は「すみれさん」(33件)、3位は「長谷川潤さん」(28件)となった。ハワイに自宅や別荘があるなど、ハワイ好きで知られる芸能人が多くランクインした。

◆ハワイ旅行を満喫するテクニックを教えてほしい芸能人 [自由回答形式]

※各上位10位までを表示

全体[n=2000]

男性芸能人			女性芸能人		
順位	名前	件数	順位	名前	件数
1位	ヒロミ	151	1位	梨花	44
2位	明石家さんま	61	2位	すみれ	33
3位	木梨憲武	40	3位	長谷川潤	28
4位	長嶋一茂	36	4位	和田アキ子	19
5位	石田純一	35	5位	森泉	14
6位	さまぁ〜ず	33	6位	吉川ひなの	8
7位	浜田雅功	32	7位	RIKACO	7
8位	有吉弘行	30	7位	早見優	7
9位	加山雄三	21	9位	梅宮アンナ	6
10位	タモリ	19	10位	木下優樹菜 / ローラ 神田うの	各5

また、ロマンチックな夏旅を一緒に楽しみたいと思う芸能人を聞いたところ、男性回答の1位は「新垣結衣さん」(48件)、2位は「石原さとみさん」(42件)、3位は「綾瀬はるかさん」(29件)となり、女性回答の1位は「ディーン・フジオカさん」(17件)、2位は「福山雅治さん」(12件)、3位は「竹野内豊さん」(10件)となった。

◆ロマンチックな夏旅を一緒に楽しみたいと思う芸能人 [自由回答形式]

※上位10位までを表示

男性[n=1428]			女性[n=572]		
順位	名前	件数	順位	名前	件数
1位	新垣結衣	48	1位	ディーン・フジオカ	17
2位	石原さとみ	42	2位	福山雅治	12
3位	綾瀬はるか	29	3位	竹野内豊	10
4位	深田恭子	28	4位	高橋一生	8
5位	北川景子	17	4位	斎藤工	8
6位	長澤まさみ	14	6位	岩田剛典	7
7位	有村架純	12	6位	玉木宏	7
8位	広瀬すず	11	8位	竹内涼真	6
8位	壇蜜	11	8位	山下智久	6
10位	佐々木希 / ローラ 石田ゆり子	各10	10位	小栗旬	5

NEWS LETTER (調査レポート)

《社員旅行・自分探しの旅に関する意識・実態編：社員旅行や自分探しの旅に行きたい？》

◆「現在の勤務先では、社員旅行を実施している」ビジネスパーソンの16%

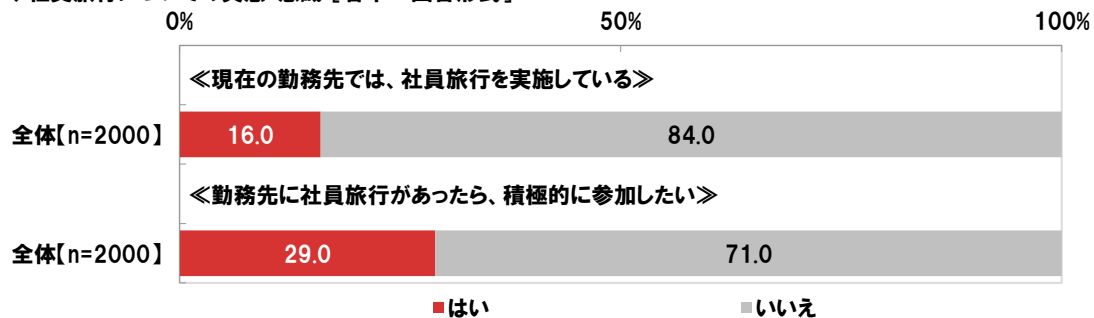
◆「自分探しの旅に出かけたことがある」20%、「自分探しの旅に出かけたい」42%

全回答者(2,000名)に、社員旅行や自分探しの旅について聞いた。

まず、現在の勤務先で社員旅行を実施しているかを聞いたところ、「はい」は16.0%、「いいえ」は84.0%となった。

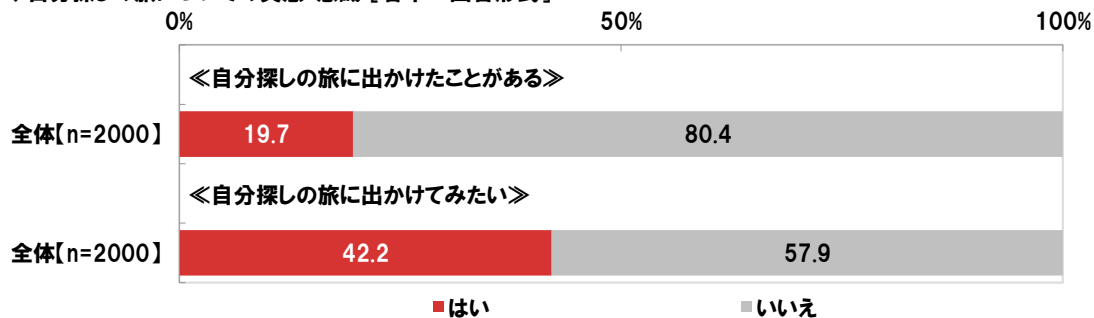
また、勤務先に社員旅行があったら、積極的に参加したいかを聞いたところ、「はい」は29.0%となった。社員旅行があれば積極的に参加したいと考えているビジネスパーソンは少なくないようだ。

◆社員旅行についての実態・意識 [各単一回答形式]



次に、自分探しの旅に出かけたことがあるかを聞いたところ、「はい」は19.7%となり、自分探しの旅に出かけてみたいかを聞いたところ、「はい」は42.2%となった。4割以上のビジネスパーソンが自分探しの旅に出かけたいと思っていることが明らかとなった。

◆自分探しの旅についての実態・意識 [各単一回答形式]



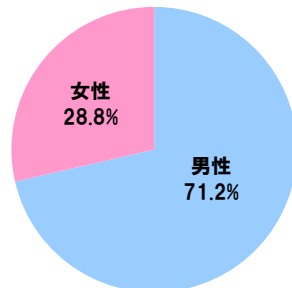
NEWS LETTER (調査レポート)

◆調査概要◆

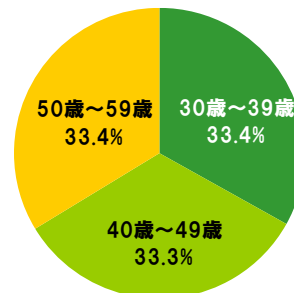
- ◆調査タイトル : ビジネスパーソンの旅のテクニックに関する調査2018
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする
30歳～59歳のビジネスパーソン(アルバイト・パートを除く有職者)
- ◆調査期間 : 2018年6月20日～6月22日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 2,000名(各年齢層が概ね均等になるように抽出)
- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社

回答者属性

◆性別
全体[n=2000]



◆年齢
全体[n=2000]



NEWS LETTER (調査レポート)

本ニュースレターは報道関係の皆様に向けて発信する報道用の調査レポートとなります。
本ニュースレターに含まれる全ての情報や調査結果を、ネットエイジア株式会社の許可を得ることなく、広告宣伝や広報・PR 活動等のために無断で転用することを禁止します。

■ 報道関係の皆様へ ■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「ネットエイジアリサーチ調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■ 本調査に関するお問合せ窓口 ■

ネットエイジア株式会社 マーケティング事業本部
TEL : 03-3531-1411
FAX : 03-3531-1461
E-mail : mobile-press@netasia.co.jp

■ ネットエイジア株式会社 会社概要 ■

組織名	: ネットエイジア株式会社
代表者名	: 代表取締役 三清 慎一郎
設立	: 2005年2月
所在地	: 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 27 階
資本金	: 3億 1,552 万円
主な業務内容	: ネットリサーチ事業
URL	: http://www.mobile-research.jp/